

大阪中之島美術館 開館記念

No.1

Hello! Super Collection 超コレクション展 —99のものがたり—

2022年2月2日(水) - 3月21日(月・祝)

会場 | 4階展示室、5階展示室

大阪中之島美術館のオープニングとなる本展では、これまでに収蔵した6000点を超えるコレクションから代表的作品を選び、全展示室を用いて一堂に公開します。3つの章により当館の収集活動の特徴を紹介し、国内第一級の質を誇るコレクションについて存分にご堪能いただける機会といたします。



佐伯祐三(郵便配達夫) 1928年
大阪中之島美術館蔵

開館記念特別展

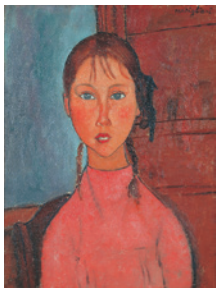
No.2

モディリアーニ —愛と創作に捧げた35年—

2022年4月9日(土) - 7月18日(月・祝)

会場 | 5階展示室

抒情性豊かな人物像で知られるイタリア出身のモディリアーニ(1884-1920)。日本では14年ぶりとなる回顧展を開催します。国内外に所蔵される珠玉のモディリアーニ作品を展示すると共に、エコール・ド・パリのピカソや藤田嗣治をはじめ、20世紀初頭のバリを舞台に開花した多彩な芸術をご紹介します。



《おさげ髪の少女》1918年頃
名古屋市美術館蔵

ラーニング・プログラム

大阪中之島美術館では美術とデザイン作品を楽しみ、想像力や創造力を高めるプログラムを、さまざまな専門機関と連携して実施していきます。*詳しくは当館ホームページをご覧ください



INFORMATION

ご利用案内

開館時間 — 10:00-17:00 * 展覧会場へのご入場は閉場時間の30分前まで

休館日 — 月曜日 * 祝日の場合は翌平日

* 店舗営業日・時間は当館ホームページをご覧ください

観覧料 — 展覧会ごとに異なります

チケット — 当館チケットサイトにてご購入いただけます

* 詳しくは当館ホームページをご覧ください

ACCESS

アクセス



■ 電車

- 京阪中之島線渡辺橋駅(2番出口)より徒歩約5分
- Osaka Metro 四つ橋線肥後橋駅(4番出口)より徒歩約10分
- JR 大阪環状線福島駅 / 東西線新福島駅(2番出口)より徒歩約10分
- 阪神福島駅より徒歩約10分

■ バス

- 大阪シティバス JR 大阪駅前より
53号・75号系統で「田蓑橋」下車、南西へ徒歩約2分

■ 車 | 自転車

- 駐車場72台(有料・時間貸)
- 駐輪場130台(うち原付7台)

大阪中之島美術館

530-0005 大阪市北区中之島4-3-1

TEL: 06-6479-0550 WEB: <https://nakka-art.jp>

Twitter Facebook Instagram @nakkaart2022

文化庁 令和三年度 文化庁 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業



EXHIBITION SCHEDULE 2022.2- 2023.3 展覧会 スケジュール

NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA



開館記念展

みんなのまち 大阪の肖像

[第1期]「都市」への道標。/[第2期]「祝祭」との共鳴。

[第1期]2022年4月9日(土)－7月3日(日)

[第2期]2022年8月6日(土)－10月2日(日)

会場 | [第1期]4階展示室/[第2期]5階展示室

美術館構想の発表から約40年。開館を記念して、美術館が誕生するこの都市「大阪」を広く深く掘り起こします。明治から現在へと時代が移り変わるなか、今もなお個性豊かな大都市であり続ける大阪。コレクションを中心に大阪の多彩な肖像を戦前・戦後の2期に分けて紹介し、時空の旅へといざないます。



小出楯重《街景》1925年
大阪中之島美術館蔵[第1期展示]

No.3

ロートレックとミュシャ パリ時代の10年

2022年10月15日(土)－2023年1月9日(月・祝)

会場 | 4階展示室

今日ますます評価が高まるアンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック(1864-1901)とアルフォンス・ミュシャ(1860-1939)のパリ時代に焦点を当て、同時期の作品と活動を合わせて紹介する本展では、わずか10年の内に制作されたロートレックの全ポスター作品31点が一堂に会します。



アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック
《ディヴァン・ジャポネ》1893年
ザントリーポスターコレクション
(大阪中之島美術館寄託)

No.5

大阪の日本画

2023年1月21日(土)－4月2日(日)

会場 | 4階展示室

町人文化に支えられた近代大阪では、日本画の世界でも自由闊達な表現が開きました。とりわけ大正から昭和前期には、多くの画家が個性豊かな作品を生み出しました。幕末から昭和に至る大阪の日本画に注目する本展では、作品が描かれた背景や大阪画壇の魅力を紹介します。



(左から)菅橋彦《赤日浪速人》1955年
大阪中之島美術館蔵、
島成園《舞妓之図》1916年頃 個人蔵

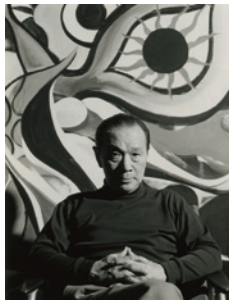
No.7

展覧会 岡本太郎

2022年7月23日(土)－10月2日(日)

会場 | 4階展示室

芸術家・岡本太郎(1911-1996)の代表作を網羅しつつ、その生涯をたどる大回顧展。これまであまり注目されてこなかった晩年の作品なども紹介します。《太陽の塔》だけではなく、岡本太郎の全貌をぜひ大阪中之島美術館でお楽しみください。



岡本太郎 © 岡本太郎記念現代芸術振興財団

No.4

大阪中之島美術館 国立国際美術館 共同企画

すべて未知の世界へ —GUTAI 分化と統合

2022年10月22日(土)－2023年1月9日(月・祝)

会場 | 大阪中之島美術館 5階展示室 + 国立国際美術館 地下3階展示室

具体美術協会(具体)は、1954年結成の美術家集団です。吉原治良を指導者とし、戦後日本の前衛美術を牽引しました。本展は具体の活動拠点「グタイピナコテカ」建設の地、大阪・中之島で開催する初の大規模な具体展です。「分化と統合」をテーマに、新たな具体像の構築をめざします。



吉原治良《作品(黒地に白丸)》1967年
大阪中之島美術館蔵

No.6

サラ・モリス展 (仮称)

2023年1月28日(土)－4月2日(日)

会場 | 5階展示室

色あざやかな抽象絵画で国際的な評価を確立したサラ・モリス(1967-)は、世界各地の都市の姿を独自の視点によって映像化してきました。大阪の春を多彩に表現する《サクラ》(2018)などの映像作品を中心に構成される本展は、日本におけるモリス初の個展となります。



サラ・モリス《サクラ》2018年 50分6秒
Courtesy of the artist 大阪中之島美術館蔵

No.8

2022

2.2-3.21

5F

Hello! Super Collection
超コレクション展—99のものがたり—

4F

4

4.9-7.18

モディリアーニ 一愛と創作に捧げた35年—

4.9-7.3

みんなのまち 大阪の肖像 [第1期]

5

6

7

8

7.23-10.2

展覧会 岡本太郎

8

8.6-10.2

みんなのまち 大阪の肖像 [第2期]

9

10

10.22-1.9

すべて未知の世界へ—GUTAI 分化と統合

10.15-1.9

ロートレックとミュシャ パリ時代の10年

11

12

2023

1

1.28-4.2

サラ・モリス展 (仮称)

1.21-4.2

大阪の日本画

2

3